

東北海区沿岸水温予報(2017年)

海域	経過 (4~6月)	現況(7月上旬~ 7月下旬)	見通し (8~9月)	見通しの背景	特異現象 (漁海況)
三陸北部 (青森県太平洋沿岸; 青森水総研発表)	<p>・定地水温:4~5月は平年並みだったが、6月はやや高めとなった</p> <p>・6月の海洋観測の結果、津軽暖流域の0,50,100m層最高水温は高めであった。また、水塊深度はかきなり浅め、東方への張り出しは平年並みであった</p>	<p>・定地水温:7月上旬はなはだり高め、7月中旬はなはだり高めと、7月に入り水温は高めとなった</p>	<p>・津軽暖流の尻尾さき東方への張り出しは抑えられ、南東方へ分布する</p> <p>・津軽暖流域の水温は平年並みから低め</p>	<p>・FRA-ROMSによると、親潮第1分枝は勢力を強め、南方及び西方に分布を広げる</p> <p>・親潮の張り出しに伴って、津軽暖流の張り出しは弱勢となる傾向がみられる</p>	<p>・太平洋側のスルメイカの水揚げ数量は、6月末で前年の8.9%、7月24日までで、前年の38.3%と極端な不漁となっている。</p>
三陸中部 (岩手県沿岸; 岩手水セ発表)	<p>(観測日:4月4~5日)</p> <p>《表面水温》 10海里以内は7~10℃台であり、全域でやや高め~極めて高めであった。10海里以東は、沖合に行くに連れて高めとなっており、特に県中部から県南部沖の30~50海里では最大8℃以上と極めて高めであった。</p> <p>《100m深水温》 沖合に行くに連れて高めとなっており、特に県中部から県南部沖の40~50海里では最大8℃以上と極めて高めであった。</p> <p>(観測日:4月24~27日)</p> <p>《表面水温》 10海里以内は5~8℃台であり、全域でやや低め~低めであった。10海里以東は、県中部以北でやや低め~低めとなっており、特に県北部沖では最大5℃程度低めであった。また、県中部以南の20海里以東ではやや高めであった。</p> <p>《100m深水温》 県中部以北の10海里以東でやや低め~低めであった。また、県中部以南の10海里以東ではやや高め~高めであった。</p> <p>(観測日:5月29~31日)</p> <p>《表面水温》 10海里以内は10~14℃台であり、県中部以北でやや高めであった。10海里以東は、県中部以南の30海里以東でやや高め、県北部沖20~30海里及び50海里、県中部以南の20海里でやや低めとなっていた。</p> <p>《100m深水温》 県中部以南の30海里以東でやや高め、県北部沖20海里以東及び県中部沖20海里でやや低め~低めとなっていた。</p>	<p>(観測日:7月6~12日)</p> <p>《表面水温》 10海里以内は17~21℃台であり、全域で高め~極めて高めであった。10海里以東は、県南部で高め~極めて高めであった。</p> <p>《100m深水温》 県中南部の10海里付近で低めであり、30海里以東では高め~極めて高めであった。</p>	<p>8月は、100m深では沿岸10海里以内及び黒崎沖40海里以西で平年並みのほかは全域でやや高め、各0海里定点の10m深では椿島でやや高めと予測</p>	<p>農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」において開発した水温経験的予測システムを用いて解析した。</p>	<p>7月の岩手県海域の海表面は、20℃以上の水温帯が広く分布しており、平年より2~7℃程度高めであった。</p> <p>こうなご棒受け網の今漁期(3~6月)の水揚げは1,271トンであり、前年比15倍、H18~22年平均の17倍と好調のまま終漁した。</p> <p>クロマグロ(定置網)の水揚げは、7月上旬に前年比5倍の48トンと突発的に増加した(主要6港の集計値)。</p> <p>7月の大船渡湾でイセエビ(体長約15cm)が釣獲された。</p>
三陸南部 (宮城県沿岸; 宮城水セ発表)	<p>&lt;4月&gt;</p> <p>【表面水温】 8~12℃台であり、平年よりも1~5℃高めであった。</p> <p>【100m深水温】 7~10℃台であり、平年よりも1~5℃高めであった。</p> <p>&lt;5月&gt;</p> <p>【表面水温】 9~15℃台であり、平年より1~3℃高めであった。</p> <p>【100m深水温】 2~8℃台であり、142°30'E以西では平年より1~2℃高め、142°30'E以東では平年並~3℃低めであった。</p> <p>&lt;6月&gt;</p> <p>【表面水温】 11~17℃台であり、38°Nラインで平年より1~2℃低め、38°30'Nラインで平年並、38°50'Nラインで平年並~3℃高めであった。</p> <p>【100m深水温】 3~10℃台であり、平年並~4℃低めであった。</p>	<p>&lt;7月&gt;</p> <p>【表面水温】 15~22℃台であり、平年よりも1~5℃高めである。</p> <p>【100m深水温】 5~12℃台であり、38°30'N以北で平年よりも1~4℃高めだが、38°Nラインでは142°E付近及び142°30'E以東に冷水塊があり1~3℃低めとなっている。</p>	<p>&lt;8月&gt;</p> <p>【100m深水温】 いずれの海域も平年並で推移する。</p> <p>&lt;9月&gt;</p> <p>【100m深水温】 いずれの海域も平年並で推移する。</p> <p>&lt;10月&gt;</p> <p>【100m深水温】 いずれの海域も平年並で推移する。</p>	<p>水温経験的予測システムなし。 の主成分スコア自己回帰モデルによる予測</p>	

<p>常磐北部 (福島県沿岸; 福島水試 発表)</p>	<p>【4月】 県北:沿岸は「平年並み」、沖合は「やや低め」 県中:沿岸は「平年並み」、沖合は「欠測」 県南:沿岸は「平年並み」、沖合は「高め」 【5月】 県北:沿岸は「平年並み」、沖合は「やや高め」 県中:沿岸は「やや高め」、沖合は「欠測」 県南:沿岸は「平年並み」、沖合は「やや高め」 【6月】 県北:沿岸は「平年並み」、沖合は「やや低め」 県中:沿岸、沖合ともに「平年並み」、 県南:沿岸は「高め」、沖合は「極めて高め」  ※県北:37-50N、県中:37-25N、県南:37-00N、 沿岸:142-00E以西、沖合:142-15E以東</p>	<p>県北:沿岸、沖合ともに「平年並み」 県中:沿岸、沖合ともに「平年並み」、 県南:沿岸、沖合ともに「平年並み」、</p>	<p>【8月】 「高め」基調で推移する  【9月】 「平年並み」、もしくは「低め」基調で推移する</p>	<p>気象庁の海面水温・海流1か月予報(平成29年7月20日発表)によると、「親潮の南限位置は38.5°N、144°E付近」となり、面積は「平年並み」より小さい見込みと予想されている。また、黒潮流路は房総半島を離岸して流れると予想されている。 FRA-ROMSの100m深水温図によると、黒潮系暖水は8月上旬の本県沿岸部への波及は強いものの、8月中旬には弱まる事が示唆されている。親潮系冷水は8月中旬から9月上旬にかけての波及は強いが、9月中旬には弱まる事が示唆されている。 以上の事から、8月は高め基調、9月は平年並み、もしくは低め基調で推移すると推測した。</p>	<p>なし。</p>
<p>常磐南部 ～鹿島灘 (茨城県沿岸; 茨城水試 発表)</p>	<p>4月は、沿岸域と犬吠埼定線では「平年並み～やや低め」であった。会瀬～鹿島沖では、暖水波及の影響により「やや高め～高め」で、一部「極めて高め」の点もみられた。 5月は、暖水波及の影響が継続し0～200m深のほぼ全域で「平年並み～やや高め」となり、一部「高め」の点もみられた。 6月は、犬吠埼定線は黒潮が離岸した影響で「平年並み～やや低め」であったが、会瀬～鹿島定線では暖水の影響が残り、0～200m深で概ね「平年並み～やや高め」であった。</p>	<p>7月は、表層では概ね「平年並み～やや高め」であった。50m以深では、会瀬定線では冷水の影響により「やや低め～低め」であった。一方、鹿島～犬吠埼定線では黒潮の影響により概ね「やや高め～高め」で、一部「極めて高め」の点も観測された。</p>	<p>平年並～やや高め」で推移するが、北部の下層では「やや低め」で推移する。</p>	<p>①気象庁6/23発表の「関東甲信地方3か月予報」によると、8月～9月の茨城県の平均気温は「高め」と予測されている(「高め」:20%、「平年並み」:30%)。 ②7月の海洋観測で取得した水温を用いて自己帰帰分析を実施した結果、8月は「平年並み～やや高め」で推移するとの予測結果となった。 ③FRA-ROMSによると、表層では「平年並み～やや高め」で推移する予測である。100m深では、北部では冷水の影響により、「やや低め」、南部では「平年並み～やや高め」で推移する予測となつてい</p>	<p>①漁獲されたシラス中のマイワシシラスの混獲割合が高く、4月は88～99%、5月は50%と予測されている(「高め」:22～69%であった。) ②5月、6月の月別シラス漁獲量が、現在の統計史上(1983年以降)最多となった。 ③北部まき網によるマイワシが好漁で、1月～6月の水揚量が20年ぶりに10万トンを超えた。 ④7月の海洋観測において、会瀬定線の一部で7月の史上最高水温が観測された。</p>

各階級の水温平年偏差の範囲

階級区分(出現率)	三陸北部	三陸中部		三陸南部	常磐北部	常磐南部～鹿島灘
		距岸10海里内	距岸10～70海里			
極めて高い(2.5%)	+3.1℃～	+3.7℃～	+5.8℃～	+5.7℃～	+4.8℃～	+6.1℃～
高い(7.5%)	+2.0～+3.0℃	+2.4～+3.6℃	+3.8～+5.7℃	+3.7～+5.6℃	+3.1～+4.7℃	+4.0～+6.0℃
やや高い(20%)	+0.8～+1.9℃	+1.0～+2.3℃	+1.5～+3.7℃	+1.5～+3.6℃	+1.2～+3.0℃	+1.6～+3.9℃
平年並み(40%)	+0.7～-0.7℃	+0.9～-0.9℃	+1.4～-1.4℃	+1.4～-1.4℃	+1.1～-1.1℃	+1.5～-1.5℃
やや低い(20%)	-0.8～-1.9℃	-1.0～-2.3℃	-1.5～-3.7℃	-1.5～-3.6℃	-1.2～-3.0℃	-1.6～-3.9℃
低い(7.5%)	-2.0～-3.0℃	-2.4～-3.6℃	-3.8～-5.7℃	-3.7～-5.6℃	-3.1～-4.7℃	-4.0～-6.0℃
極めて低い(2.5%)	-3.1℃～	-3.7℃～	-5.8℃～	-5.7℃～	-4.8℃～	-6.1℃～